

平成29年11月27日


地域コミュニティ賑わい部会

～自治会・町内会加入促進～



このパワーポイントでは、

- 今日のワークショップの流れ
- 第1回地域コミュニティ賑わい部会の振り返り

をご説明したいと思います 

## 今年の議論

■対象：町内会を抜ける人 / 未加入者の人

負担を感じている人

マンション住民

高齢者

大学生

■内容：対象者の思いを理解し、取組を検討する

9月・・・○対象者の思い・地域の活動を理解する

11月・・・○他地域の取組の紹介、取組アイデアの検討

# 今日のワークショップの流れ



- 1 前回の議論を振り返っていきます
- 2 様々なアイデアに取り組む紫竹学区からの事例紹介
- 3 取組や進め方についてアイデアを模索しましょう
- 4 各テーブルで出たアイデアを共有します

第1回部会で出た 課題, 取組, アイデアの共有



第1回部会でテーブルで出た共通意見

# 対象者の思いや現状を想像する。

入るメリットがない。

町内会が何をしているのかを知らない。

役が面倒臭い。  
体力的に負担。

町内会に知り合いがない、また、内輪感があるため入りにくい。

所帯を持っている(特に子どもが居る)人が入る印象がある。

金銭的に負担

他のこと(仕事, 遊び)への優先度が高く、町内会活動に力を注げない。

家族構成を知られたくない、知らない人と、コミュニケーションを取りたくない。





# 地域での取組／アイデア



## 現在行っている取組

町内会に入っていない人も含めて行事にお誘いする。

町内会長負担軽減に向け、助っ人を派遣。

イベント企画担当など、面白い役を設けている。

むしろ何も行っていない。

## アイデア

町内会を抜きたいと言われたときに、原因を追究する。

挨拶をはじめとした声掛けを継続して行う。

マンション全体ではなく、個別に町内会に入れる仕組み

学区で趣味サークルを作る。

# 紫竹学区の取組紹介

「自治会を行う上で大事にしていること」

「紫竹まちづくりビジョンの作成」

「現在実施している取組」など、

様々な取組を進める紫竹学区から・・・





取組や進め方についてアイデアを模索しましょう



15分

テーブルごとに、

前回の部会の議論の振り返り、

取組についてのアイデアや、具体的な

進め方について簡単に検討しましょう

取組や進め方についてアイデアを模索しましょう



20分

他のテーブルに移動し，取組や進め方について，アイデアを提供しましょう

- ①進行役と地域代表者以外は移動
- ②進行役からテーブルでの議論紹介
- ②他テーブルの内容を聞き，アイデア提供

取組や進め方についてアイデアを模索しましょう



25分

移動先のテーブルでの議論やアイデアを

持ち帰り，もう一度，自分のテーブルの

取組について検討を深めましょう

各テーブルで出たアイデアを共有します




12分

テーブルごとに話した内容を,

全員で共有しましょう

(各テーブル2分ずつ!)

## 再度：今日のワークショップの流れ



紫竹学区からの事例紹介【聞く】



簡単に自テーブルでアイデア模索【言う】



他テーブルでアイデア模索【聞く，言う】



自テーブルで再度アイデア深める【言う】



各テーブルで出たアイデアを共有します



# 今後の流れ



本日 → まちづくり会議 地域コミュニティ賑わい部会

1月18日(木) → まちづくり会議 ひと・まち活性化部会

2月下旬(予定) → まちづくり会議(本会):方針案を確認・決定

3月初旬(予定) → 北区地域代表者会議:方針を報告

3月中旬(予定) → 北区未来につながる区民会議:実行を決定